

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生涯学習推進課、義務教育指導課
 担当名: 地域連携担当、学力向上推進・学
 内線: 6979 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B41	放課後子供教室推進事業			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	青少年教育振興費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	社会教育法第5条及び第6条			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0506 家庭・地域の教育力の向上		SDGsターゲット	4-1
1 事業概要 子供を取り巻く環境の変化を踏まえ、地域全体で教育に取り組む体制づくりが求められている。 市町村においては、子供たちの安全・安心な居場所である「放課後子供教室」や、土曜日に社会人や企業の参画を得て、子供たちの活動を支援する「土曜日の教育支援」、学習が遅れがちな中学生等を支援する「中学生学力アップ教室」を実施する。 県は推進委員会及び指導者研修を実施するとともに、市町村が実施する事業の支援を行う。 (1) 市町村実施事業額が見込みを下回ったことに伴う補助金の減 △6,415千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県実施事業 434千円 イ 市町村実施事業補助 237,406千円 (2) 事業計画 ア 県実施事業 ア) 推進委員会の設置 保護者や地域の代表者、市町村関係者等で構成する推進委員会を設置し、実施方針の検討、指導者研修の企画等を行う。また、市町村の取組を集めた事業報告書を作成し、事業の一層の充実を図る。 イ) 指導者研修の実施 コーディネーター等の資質向上や情報交換・情報共有を図るための研修を実施し、事業の推進を図る。 イ 市町村実施事業補助 放課後子供教室、土曜日の教育支援、中学生学力アップ教室を実施する市町村に対し補助金を交付する。 (3) 事業効果(実施市町村数・対象学校数) ア 放課後子供教室 令和3年度: 43市町339校 →令和4年度: 48市町村384校(予定) イ 土曜日の教育支援 令和3年度: 10市町183校 →令和4年度: 10市町 169校(予定) ウ 中学生学力アップ教室 令和3年度: 12市町 60校 →令和4年度: 13市町 60校(予定) (4) 補正予算の概要 ア 市町村実施事業額が見込みを下回ったことに伴う補助金の減					
2 事業主体及び負担区分 (1) (国1/3・県2/3) (2) (国1/3・県1/3)市1/3									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)その他の教育費 (細目)教育研修センター費 (細節)教育研修センター費 (積算内容)学校・家庭・地域連携協力推進事業等(1/3)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	△6,415	△3,235						△3,180	231,425
現計額	237,840	118,846						118,994	

事業内訳書

事業名	放課後子供教室推進事業		
単位事業名	放課後子供教室推進事業	予算額	△ 5,866千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△5,866	—	市町村への補助金の減 放課後子供教室 47市町村分 市町村への補助金の減 土曜日の教育支援 10市町分
合計	△5,866	—	

単位事業名	中学生学力アップ教室	予算額	△ 549千円
-------	------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△549	—	市町村への補助金の減 中学生学力アップ教室 12市町分
合計	△549	—	